

－ 医学系研究に関する情報及びご協力のお願い －

当院では、以下の医学系研究を実施しております。この研究は、検案・解剖業務の過程で得られた情報をまとめることによって行います。この研究は、当院の倫理委員会の承認を得ており、文部科学省及び厚生労働省が策定した「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」を守り実施されます。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

〔研究課題名〕

行政解剖における硬膜下血腫の死後 CT 画像の特徴と病理学的変化について

〔研究実施機関〕

東京都監察医務院

〔研究代表者〕

呂 彩子

〔研究の目的・方法〕

当院では外傷で亡くなられたかたの原因を検索するために行政解剖をおこなっています。当院では平成26（2014）年よりCTが導入され、剖検前にCT検査を行うことで、より精度の高い診断を行う事ができるようになりました。しかしながら、剖検前にCTを行う施設は少なく、CT検査の結果が法医学的にどのように評価出来るのか未だ定まっていない部分が多々あります。そこで、特に頭部の外傷を主体とした硬膜下血腫で亡くなられたかたの解剖前CT検査結果と解剖の所見を比較し、硬膜下血腫の解剖前CTの特徴を把握する研究を行います。

〔研究の対象者〕

当院で平成26(2014)年7月1日から平成31(2019)年3月31日に行政解剖をされた方のうち、解剖前CTが行われ、死因が硬膜下血腫であった方と、疾患対照症例（非硬膜下血腫）の方

〔個人情報の取扱い〕

利用する情報からは、お名前、住所など、個人を直接特定できる情報は削除します。また、研究結果は学会や学術集会で発表されますが、その際も個人を特定できる情報等は利用しません。

〔研究協力の任意性と撤回の自由について〕

この研究に関して不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合には、以下にご連絡ください。

〔問い合わせ先〕

東京都監察医務院 呂彩子

〒112-0012 東京都文京区大塚 4-21-18 電話 03-3944-1481